

第10回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年3月13日 13時30分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配付資料

第10回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○東内閣府副大臣

- ・本日、知事と地上から仙台、名取、岩沼市の被害状況について視察した。
- ・今日の12時に、気象庁が今回の地震規模をM8.8からM9.0に変更。想像を絶するものであり、視察をして被害のすごさに驚いた。
- ・知事に検討していただきたい事案あり。内閣特別顧問の笹森氏から連絡があり、1張り1,000人入れるテントを準備（太陽工業）をしている。テントを張る職員も対応するとのこと。場所の検討をお願いしたい。
- ・昨日、食料、水に関する政府への要望について、13万8千食、1週間分の食事を調整中、また、毛布4万6千枚と酸素ボンベの調達を調整中である。
- ・仙台空港に1,300人が避難し、救助を待ってる。また、空港は関係管理機関が多いため、統括の部署に係る苦情が寄せられており、現在、緊急消防隊が現地に向かっている。
- ・ガソリン、A重油のエネルギーの円滑かつ計画的な被災地への投入を各省庁等と連絡をとりながら強力で支援要請をしている。
- ・食料を含む燃料等の物資要請については、早めに見通しを作ってください、要請をしていただきたい。

○村井災害対策本部長

- ・テントについては、どのくらいの面積、大きさなのか

○東内閣府副大臣

- ・テントは1,000人収容可能で2,000㎡、窓付き。

○村井災害対策本部長

- ・危機管理監と調整をお願いしたい。あまり遠くは無理だと考えられるので、市町等との調整をお願いする。

○小野寺危機管理監

- ・被災地では燃料の要望・下水の対応を早急にお願いしたい。
- ・仙台市立病院で燃料と食料が不足。

○村井災害対策本部長

- ・災害ボランティアの話では、タンクローリーが近くまで来ているが、どこに行ったらいいのかわからないようだとのこと。
- ・ガソリンスタンドは、発電機があればガソリン等を入れることが可能ではないか。

○仙台管区气象台

- ・今日7時30分、青森県から福島県にかけて発令されていた津波警報が津波注意報に変わった。
- ・マグニチュードを8.8から9.0に変更。12時55分に報道発表している。
- ・余震の確率を発表している。13日の10時から3日以内にマグニチュード7以上の余震が起こる確率は70%。

○小野寺危機管理監

- ・遺体の安置所関係については、学校関係にも協力をお願いしていたが、他の部局からも人的協力をお願いする。

○村井災害対策本部長

- ・仙台市長から、100箇所、10万人が避難所で生活していると連絡があった。
- ・仙台市内の病院も薬、燃料、食事が無い。至急対応して欲しい。

○小野寺危機管理監

- ・食事、水について、個別に様々なところから依頼がきている。食事避難者が急増しており、実態把握が困難な状況。石巻合庁は、なかなか水が引かない状況。
- ・石巻合庁職員や石巻市等からも被害状況の把握に努めたい。

○今野総務部長

- ・県庁への避難者、職員安否、施設被害等の状況（資料内容）

○佐藤企画部長

- ・交通機関、電力、情報システム等の状況（資料内容）

○小泉環境生活部長

- ・職員安否、女川原発、水道施設の状況等（資料内容）

○岡部保健福祉部長

- ・所管施設、災害拠点病院の状況（資料内容）

○千葉農林水産部長

- ・支援物資の要請状況等（資料内容）

○河端経済商工観光部長

- ・松島公園管理事務所では事務所が倒壊。駐車場，瑞巖寺は冠水し，松島町の45号線の店舗は1.4m浸水。現在，水は引いている。
- ・本日午前，山元町に大河原・仙台地方振興事務所が向かい，被害状況把握。
- ・南三陸町には登米地域振興事務所が対応。
- ・一般の方々からガソリン等の問い合わせが殺到している。県石油商業協同組合を通して要請しているが，会員との連絡がとれない。スタンドでの自家発電の関係も併せて聴することにする。元売り段階から国の指導を要請したい。

○小野寺危機管理監

- ・韓国総領事館から救援隊，食料等の申し出があり，国ルートで調整することにした。

○橋本土木部長

- ・壊滅的な市町には，県の土木職員が先遣隊として行っている。被害状況の把握として市町の災害対策本部に入り，その首長の指示に従う。

○竹内警察本部長

- ・遺体については，万人単位の可能性が高い。夜間に及ぶ業務であり，照明器具や医師，業務職員の不足，遺体搬送場所の問題がある。海面に浮いている遺体の搬送について，海上保安部の船舶や自衛隊の車両の増加による協力をお願いしたい。
- ・行方不明者の災害相談ダイヤルについて（資料内容）
24時間で1000件以上の問い合わせがある。県民の皆さまには，間接情報で友達のお母さんがいないなどの情報は止めて欲しい。ダイヤルを利用する際には，氏名，性別，年齢等を確認した上で，照会していただきたい。
- ・避難場所の問い合わせが非常に多い。避難場所は各市町に問い合わせるよう報道してほしい。
- ・店舗等から略奪行為が横行している。治安が悪化してきている。

○村井災害対策本部長

- ・燃料の問題を最優先で対応してほしい。下水の機能が停止しており，早急に対応を考えてほしい。

今回は3月13日20時00分に開催する。